長野西高等学校中条校



摇籃

学校だより No. 3

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。 本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあり ます。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂) をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っ ています。 令和3年(2021年) 6月23日

発行:長野西高等学校中条校 長野市中条2378-1 TEL 026-268-3101 FAX 026-267-100 9

URLhttp://www.nagano-c.ed.jp/nakajohs/

☆ 5月28日(金) 春季クラスマッチ

どの学年もチームワークのよさでは互角の勝負でしたが、女子は2年生が圧倒的な強さで優勝、男子も大接戦の末2年生が3年生に競り勝ちました。







今年は安納芋にかわって紅あずまを植えました。人気のねっとりとした甘さと、ほくほくとしたおイモらしさが味わえる品種です。

☆ 6月8日(火)大豆の種まき 「ふるさとの味を伝える会」の皆さん のご指導で中条小・中の生徒たちと一 緒に作業をしています。頼りになるお 兄さんお姉さんぶりを発揮します。

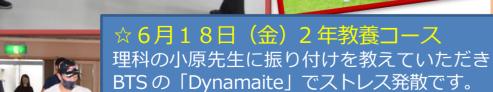




普段からお世話になっている中条交流センターの岩下 彰 センター長さんから昔の山村の生活や西山地区を代表する 原始・古代集落跡の宮遺跡についてご講義いただきました。









【生徒の感想】

- ・広い場所というか、畑で作業するのは初めてです。 気持ちが晴ればれとして爽快だった。
- ・種まきの仕事は、腰をかがめて2粒ずつまきました。しばらくやるとかなり腰が痛くなってきて、これは大変なことだと心の底から思いました。
- ・一定の間隔を決めて種を置いていくのですが、まいているうちに「育て育て」と自然と声をかけていた。
- ・斜面が割と急なので作業がつらい。こういう地形を利用 して大豆を育てる工夫に気づくことができた。
- ・小学生と一緒に作業ができたり話ができて面白かった。話を聞くと小学生もけっこう悩みがあるんだと思った。